

新宿区における地域活性化バスの調査・検討状況について

1. 目的と経緯

区では、平成17年度より、新たなバスルートの導入が地域活性化の有効手段であることに着目し、民間事業者の参入を促すためのバス導入調査・検討を進めてきました。検討に際しては、新宿駅周辺を巡る循環型バスと、地域を巡る地域バス（モデル地域：四谷）の2つを対象に行っています。平成18年度からは、協議会・勉強会等を設置し、地域活性化バスの導入に向けた検討を進めています。

2. 現在の状況及び今後の方向性

新宿駅周辺循環型バスの検討

検討の目的

新宿駅周辺地区の駐車場・商業施設・観光スポット・駅等を結ぶことにより回遊性の確保と魅力あふれるまちづくりを目指します。

検討の方向

具体的なバス導入方針やバスの運行をサポートするための交通対策を協議・調整する場として「新宿駅周辺循環型バス導入対策協議会」を設置し、検討を進めています。

これまでの経緯と現在の状況

協議会は、平成18年8月から現在まで、7回の協議会を開催しています。

回	日 時	内 容
第1回	平成18年8月8日	検討の進め方、新宿駅周辺の交通をとりまく状況
第2回	平成18年10月13日	循環型バス導入に向けての基本的考え方及びスケジュール
第3回	平成19年1月17日	循環型バス導入に向けての基本的考え方
第4回	平成19年3月15日	新宿駅周辺循環型バス導入基本計画(案)の検討
第5回	平成19年5月25日	循環型バス導入のコンセプトの確認、今年度の進め方等
第6回	平成19年8月29日	コンセプト、プロポーザル提示条件について
第7回	平成20年3月13日	プロポーザル実施要領(案)について (地域公共交通会議同時開催)

四谷地域バスの検討

検討の目的

坂道などによる移動の制約を緩和し、移動の利便性の向上と地域の活性化を目指します。

これまでの経緯と現在の状況

地域バスについては、平成 17 年度調査で『バス導入について優先的に検討すべきエリア』として、「土地利用」「高齢者人口」「標高差」「史跡・文化財」の点から『四谷』『中井・落合』『箆笥』を選定し、その中から、地元気運の高い四谷地域をモデル地域としました。平成 18 年度からは、地域の方々とともに、地域のよりよい交通のあり方について話し合う場として、「四谷地域バス勉強会」を開催しています。

平成 19 年 9 月に、それまでに 4 回開催した勉強会から、地域の方々が主体となってルートや事業収支などの運行計画を作成する「四谷地域バス準備会」が立ち上がり、ルートや事業収支を含めた運行計画や運行を支える組織づくりについて検討を進めています。

名称	対象	日時	内容
グループインタビュー	高齢者(本塩町)	平成18年9月22日	小人数の意見交換による四谷地区の移動ニーズの把握
	子育て(本塩町)		
	高齢者(信濃町)	平成18年9月27日	
	子育て(信濃町)		
	坂道移動の多い地域	平成18年9月27日	
第1回四谷地域バス勉強会		平成18年12月6日	グループインタビュー結果の報告会
第2回四谷地域バス勉強会		平成19年2月9日	四谷地区の交通に関する意見交換会
第3回四谷地域バス勉強会		平成19年6月12日	導入サービスに対する意見交換会・デマンドタクシー紹介
第4回四谷地域バス勉強会		平成19年7月24日	四谷地域バス導入に関する具体的検討 導入サービスの具体化(運行内容、運行頻度、料金等)
第1回四谷地域バス準備会		平成19年9月11日	バス導入の目的と今後の進め方
第2回四谷地域バス準備会		平成19年10月30日	組織づくりについて(ブロック代表委員選定) ルート案の検討と目的地の抽出
第3回四谷地域バス準備会		平成19年12月11日	ルート案の検討と導入経費の試算について
第4回四谷地域バス準備会		平成20年2月12日	ルート案の検討